

## 会社概要

富士通 IS サービス株式会社 (FISS)  
Fujitsu IS Service Limited

所在地 本社  
〒212-0014  
神奈川県川崎市幸区大宮町1-5  
Fujitsu Uvance Kawasaki Tower  
Tel: 044-330-9731  
その他全国各地の富士通のビジネス拠点に事務所があります。  
札幌、仙台、名古屋、大阪、福岡、沖縄 他

代表者 代表取締役社長 三城 聡

設立 2013年2月1日

資本金 1,000万円

株主構成 富士通全額出資

社員数 990名(派遣社員含む)

事業内容 富士通グループにおけるビジネス部門の事務処理・支援業務  
および代行業務の受託  
富士通グループにおけるビジネス部門の事務処理・支援業務  
の業務改革および業務改善に関するコンサルティング



子育てサポート企業として  
認定されています



仕事と介護の両立を  
推進しています



<http://www.fujitsu.com/jp/fiss>

2024年5月発行

© 2024 Fujitsu IS Service Limited

# 富士通ISサービス 会社案内

## Corporate Profile

富士通ISサービスは、事務処理などの  
ビジネス部門支援業務 (インサイドセールス業務) と  
そのプロセス改革を担うプロフェッショナル集団です。

For your best



あなたと‘とも’に  
よりよい未来をつくりたい

富士通ISサービスは、  
出会ったすべての皆様とともに、  
豊かな未来を創造し、  
それぞれのニーズにあったサービスを提供します。

お客様と‘共’にbest なビジネスを実現し、  
社員同士‘共’に支え合いながら、  
すべての人が働きやすい企業を目指します。

富士通ISサービスを知るための  
キーワード

## Speciality (専門性)

契約事務のスペシャリストとして、  
またビジネス部門の良きパートナーとして



## FISS College (人材育成)

人間力・技術力・実践力を体系的に身につけ、  
社会人として段階的にスキルアップ



## Diversity, Equity & Inclusion (多様性、公平性&受容)

「一人ひとりがいきいきと働ける職場」を目指して



当社は、富士通グループのビジネス部門における事務処理支援、代行業務の受託および事務業務改革、業務改善に関するコンサルティングの機能を担うため、2013年2月に富士通100%出資にて設立しました。それらの業務を通じて、ビジネス部門のお客様対応時間の増加、内部統制の強化を実現しております。

富士通グループはパーパス (企業の存在意義) として「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていくこと」を掲げています。当社は富士通グループの一員として上記パーパスの実現に向け、「多様な人材・高いチーム力を持つ契約事務のプロとして最適なサービスを提供することによりお客様や社会の発展に貢献する」ことをMissionとしています。

そのため、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの活動に力をいれており「一人ひとりがいきいきと働ける職場づくり」をテーマに掲げ、様々なライフスタイルにあった働き方、一人ひとりの多様性を活かし、お互いを認め合える風土づくりの取り組みを推進しています。

さらに、個々人のキャリア形成のための自主的な学習体系「FISS College」や、各職場チームによるボトムアップ改善活動である「e-NE!活動」とおして、FISSのValueである「高いホスピタリティによる期待を越えるサービス」を提供してまいります。

「富士通グループの契約事務オンリーワン・カンパニー」を目指すことをFISS Vision (3年後のありたい姿) として高らかに宣言し、輝かしい未来を目指して日々活動しています。



富士通ISサービス株式会社  
代表取締役社長 兼 CDXO  
三城 聡



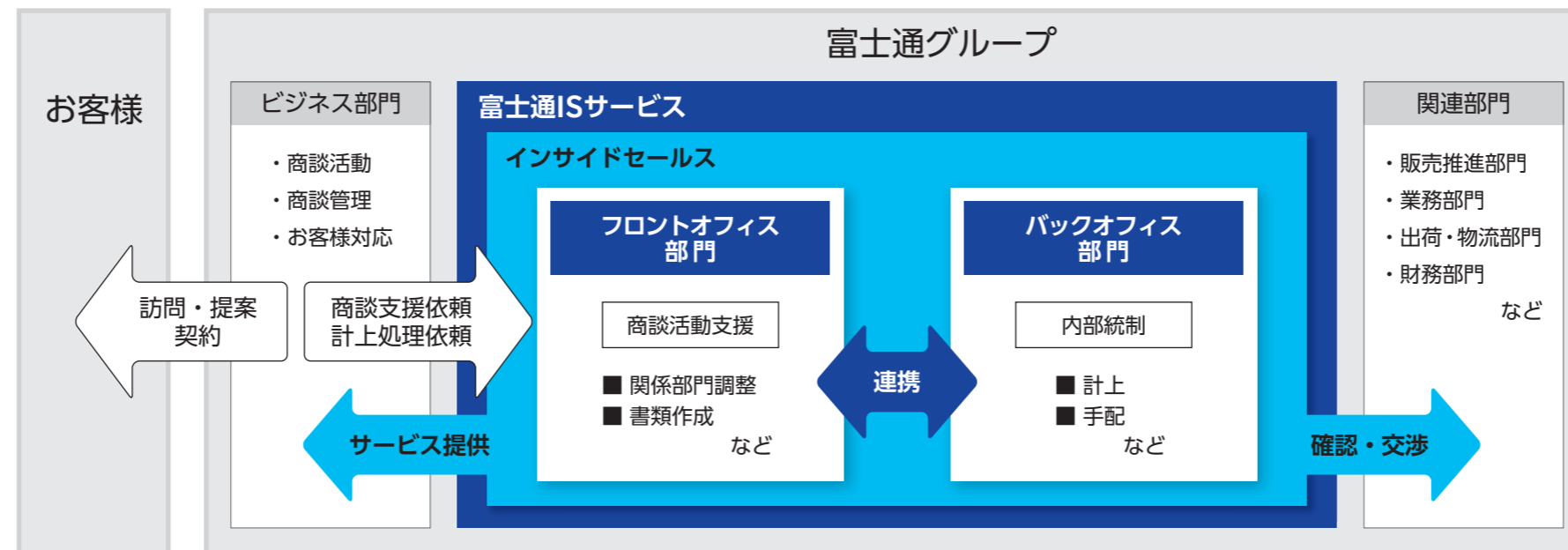
インサイドセールスは、契約事務のスペシャリストとして、またビジネス部門の良きパートナーとして付加価値の高いサービスを提供し、営業力の強化に貢献します。

### フロントオフィス部門

フロントオフィス部門の役割は、多忙なビジネス部門を社内処理から解放しお客様と向き合う時間を増やすことです。ビジネス部門では、お客様への訪問や提案活動以外にも、関係各署との調整や申請処理、書類作成や商談管理など、様々な業務が発生します。これら煩雑な社内処理を代行しビジネス部門が商談に専念できる環境をつくり、富士通グループの業績向上に貢献する、それが私たちの仕事です。

### バックオフィス部門

バックオフィス部門の役割は、ビジネス部門からの計上・手配依頼を迅速かつ確実に処理することです。これらの処理にミスがあると、社内のみならずお客様に迷惑をかけることとなり、会社の信頼性を損ないます。また、計上根拠となる契約書類のチェックおよび管理を徹底し内部統制を担保することも重要な業務です。財務報告に関わる信頼性を確保し、富士通のブランドイメージを守る、それが私たちの仕事です。



## Voice 社員の声 ~ 仕事にやりがいを感じる瞬間 <Front Office>

ビジネス部門からの依頼やその他業務が重なり、苦戦することもあります。優先順位をつけて着実に完了させることを心掛けています。完了時の達成感と、ビジネス部門の方やメンバーからの「ありがとう」が何よりのやりがいとなっています。

新人のトレーナーを経験しましたが、こちらの説明が伝わった際、表情が変わっていく様子を見ることができた時に大変嬉しく思いました。

私たちは多くの人とコミュニケーションを取りながら毎日仕事をしています。限られた業務時間の中で、迅速かつ的確な回答をすることがお互いにとってプラスになると思い意識しています。相手から感謝の言葉を述べられた時に、役に立てた喜びを感じます。

私は研修期間中ですが、自身の経験や知識を活かして内部統制上の問題・不備に気づき、業務ミスを事前に防ぐことができた時に「やりがい」を感じます。

## Voice 社員の声 ~ 仕事にやりがいを感じる瞬間 <Back Office>

メンバーからの質問や相談、ビジネス部門やグループ会社へのサービス拡大のための新たな仕組みづくりにおいて、今まで自分が経験してきたことや身につけてきたスキルを活かして、解決や目標達成に導くことができた時にやりがいを感じます。

最近はデジタル化を意識した取り組みを推進しているため、常に新たな知識や情報をインプットしておく必要があります。的確な回答をしたり、新しい仕組みを検討することは大変ですが、それらを経験することでメンバーと「とも」に成長できることに、やりがいを感じています。

複雑な依頼やシステム停止間際の依頼が正確に完了した時にはいつも以上の達成感があります。そのような仕事に対し感謝の言葉をかけていただけることも多く、充実した気持ちでいっぱいです。

今年度からは、業務効率化についての施策を検討するプロジェクトに参加しており、従来業務の問題点の洗い出し、効率化に繋がる解決案を考える難しさを実感しています。このプロジェクトを通じてインサイド全員の力になれることを誇らしく思っています。



人間力・技術力・実践力を体系的に身につけ、社会人として段階的にスキルアップできる教育環境が整っています。

社員を会社の「人財」として育て「個」を活かすことが、企業価値の向上には不可欠です。



入社後1年半の教育体系 [2020年度の事例]

富士通ISサービスでは入社後1年半を研修期間と位置づけています。

導入教育

入社後、富士通の企業理念 (Fujitsu Way) や歴史、ビジネスマナーなど Fujitsuパーソンとして求められるスキルや知識を学びます。その後、「セールスマーケティング新人教育」においては、ビジネス活動に必要な知識をビジネス部門配属の新入社員と共に学びます。

富士通ISサービス独自の導入教育では、インサイドセールスの役割の理解や契約事務の基本を学び、富士通ISサービスの社員としての土台づくりをします。

	4月	5月	6月
富士通導入教育	富士通導入教育		
セールスマーケティング新人教育		セールスマーケティング新人教育	
FISS導入教育			FISS導入教育 OJT >>

OJT (On-the-Job Training)

富士通ISサービスのOJTは2つのフェーズに分かれており、1年目の「バックオフィス職場研修」でインサイドセールスの軸となる内部統制やシステム操作について学び、2年目の半年間はフロントオフィス職場研修でバックオフィスで得たノウハウを活かしつつ、商談活動支援に関するスキル習得を図ります。

	1年目(6月中旬~3月)	2年目(4月~9月)	以降
バックオフィス	職場研修		
フロントオフィス		職場研修	▼トレーニー終了報告会 ▼配属

上記研修の他にも、次のようなスキル習得や資格取得を支援する研修があります。  
OAスキル/TOEIC/ITパスポート etc.

1年半の研修期間終了後も、人間力・技術力・実践力を体系的に身につけ、社会人として段階的にスキルアップできる教育環境が整っています。

Voice 社員の声 ~ ここは、自分を成長させることができる場所

入社当手を振り返ると、教育体制が整っていて恵まれた環境だったと思います。若手でも仕事を任せてもらえる文化があるので、早いうちから成長するチャンスのある環境だと思います。

ローテーションを通じた支社・支店での様々な経験と沢山の方との出会いから、コミュニケーションを大切に、より主体性をもって自分なりに工夫しながら業務を行うことができました。

他拠点のリーダーを任せていただき、リモートでの対応は難しい面もありますが、この業務を通して全国各地の方との繋がりができ、視野を広く持つことができました。

「バックからフロント」および「九州フロントから夕留フロント」への2度の異動を経験しました。複数の部署で様々な業務経験を積むことで、幅広い知識の習得に繋がったと感じています。



「一人ひとりがいきいきと働ける職場」を企業風土として育て、多様性を受け入れ、尊重し、活かします。

社員一人ひとりが自らの価値を高め、誇りとやりがいをもって働くことができる会社を目指します。



主な取り組み

新しい働き方

業務の特性上、月末や期末に業務が集中する傾向があるということ、そして女性の割合が高いという特性があります。出産や育児はもちろん、介護や病気などの事象を持つ社員に対応した働き方を推進しています。更に、これからのニューノーマルな時代において、「仕事」と「生活」をトータルにシフトする「Work Life Shift」を実践し、会社として、個人としてのWell-Beingを目指した施策にも取り組んでまいります。

個人の能力を伸ばし多様性を高める

お客様へ付加価値の高いサービスを提供できるように、個人の能力を伸ばし、多様性を高め活かし、社員一人ひとりが常に高いモチベーションで働くための施策に取り組んでいきます。

風土づくり

ニューノーマルにおける新たな働き方において、社員一人ひとりがお互いを思いやり尊重し合える風土を醸成し、社内制度を利用しやすく、また自由闊達に意見が言え、新しいことにチャレンジできる環境を整えていきます。そして、「個」がパフォーマンスを発揮できるよう、社員が様々なライフステージを迎えても、それぞれのワークライフバランスを実現しながら、働きがいをもって働き続けることのできる風土を組織と個人の双方でつくり育てていきます。

※推進体制

職場代表の推進リーダーを中心に  
社員が主体的に「いきいきと働ける職場づくり」に取り組んでいます。

- ・社員アンケート実施(年1回)

Voice 社員の声 ~ 一人ひとりの理想のワークライフバランス

テレワークを始めてみて、直接会話できないこと以外は通常通り業務ができることに驚きました。より時間を有効に使うことができるため、今後もライフステージに合わせて上手く活用していきたいです。

休暇やフレックス制度を活用し、以前から興味があった分野の夜間大学に通っていました。制度面はもちろん上司やチームメンバーの理解も得られ、恵まれた環境で通学し無事に卒業することができました。

FISSには私生活を充実させることができる環境・制度が整っています。だからこそ仕事も一生懸命頑張ることができ、メリハリと満足感のある社会人生活を送っています。

私は育児のため短時間勤務を選択しています。当初は先に帰ることで周りに迷惑をかけないかと少し不安を感じていましたが、一緒に働くメンバーたちから「誰でも可能性があること。皆で協力できるので何の問題もないからね」と声をかけてもらいました。